

## 令和5年取扱全貨物量の概要

取扱全貨物量については、グラフ1のとおり、外貿貨物が1,839,472トン(前年比-12.3%)、内貿貨物が855,738トン(前年比-13.9%)、合計が2,695,210トン(前年比-12.8%)となった。

上位5品種については、表1のとおり、全品種において前年比で減少した。

「石炭」が全体の55.2%を占めており、また、上位5品種で酒田港全貨物量の79.9%を占めている。

グラフ1 過去5年間の全貨物量の推移

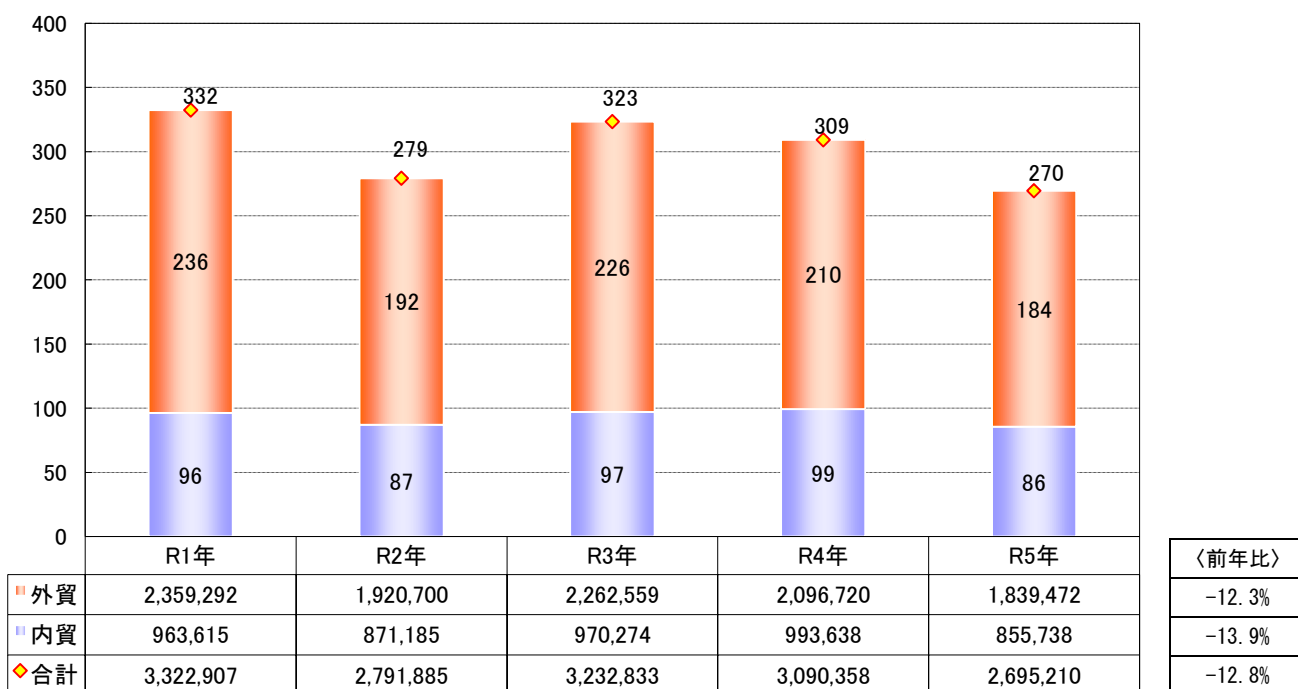


表1 主要品種別の貨物量の推移

(単位：トン)

品 種	R1	R2	R3	R4	R5	割合	前年比 R5/R4
石炭	1,804,036	1,449,986	1,783,713	1,706,517	1,487,795	55.2%	-12.8%
揮発油及び その他の石油	367,731	330,869	326,517	311,503	293,087	10.9%	-5.9%
窯業品	176,837	131,619	188,847	198,058	151,973	5.6%	-23.3%
セメント	113,211	143,345	118,547	128,627	122,798	4.6%	-4.5%
木材チップ及び 薪炭	130,510	106,153	121,566	112,287	96,612	3.6%	-14.0%
その他	730,582	629,913	693,643	633,366	542,945	20.1%	-14.3%
合計	3,322,907	2,791,885	3,232,833	3,090,358	2,695,210	100.0%	-12.8%

※ 「揮発油」及び「その他の石油」は、平成29年までの「石油製品」が、平成30年度から細分化された品種であるが、前年までとの比較のため、本資料では2つの品種を合算して計上した。

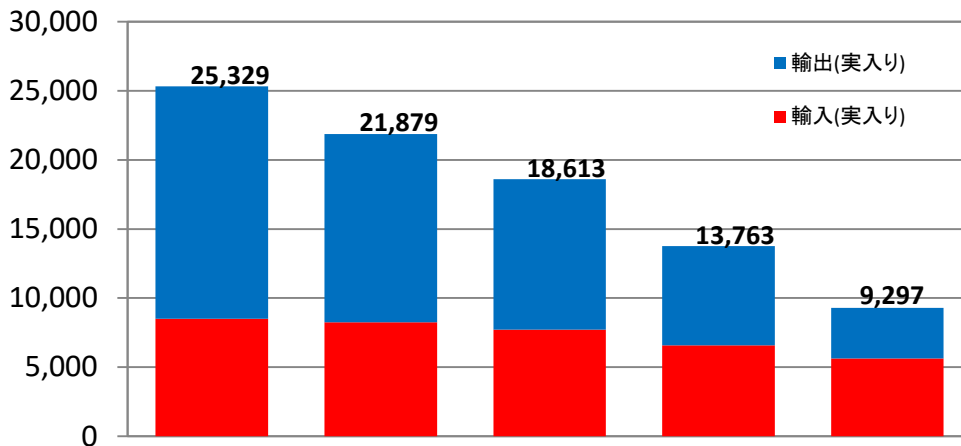
## 令和5年コンテナ貨物量の概要

コンテナ貨物量（実入りコンテナ）については、グラフ2のとおり、輸出が3,675TEU（前年比-48.8%）、輸入が5,622TEU（前年比-14.5%）、輸出入合計が9,297TEU（前年比-32.4%）となった（コンテナ取扱個数（空コンテナ込み）については、【参考】のとおり）。

品種別では、表2のとおり、輸出量上位5品種では「その他製造工業品」、「自動車部品」、「原木」が増加し、「その他日用品」、「再利用資材」が減少した。輸入量上位5品種では「木製品」、「豆類」が増加し、「化学薬品」、「製造食品」、「自動車部品」が減少した。

グラフ2 過去5年間のコンテナ貨物量の推移

（単位：TEU）



（単位：TEU）

種別	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	〈前年比〉	
実入りコンテナ	輸出	16,823	13,634	10,897	7,184	3,675	-48.8%
	輸入	8,506	8,245	7,716	6,579	5,622	-14.5%
	合計	25,329	21,879	18,613	13,763	9,297	-32.4%

【参考】

種別	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	〈前年比〉	
空コンテナ	輸移出	3,458	4,864	4,395	4,424	3,321	-24.9%
	輸移入	12,313	9,275	7,938	3,843	1,643	-57.2%
空コンテナ込合計	41,100	36,018	30,946	22,030	14,261	-35.3%	

表2 主要品種別のコンテナ貨物量の推移

（単位：TEU）

品 種	輸 出						品 種	輸 入					
	R1	R2	R3	R4	R5	前年比 R5/R4		R1	R2	R3	R4	R5	前年比 R5/R4
その他日用品	14,400	11,488	8,990	5,545	2,059	-62.9%	木製品	909	894	1,048	924	1,035	+12.0%
その他製造工業品	437	328	299	250	282	+12.8%	化学薬品	629	655	716	733	724	-1.2%
再利用資材	554	390	410	254	238	-6.3%	製造食品	968	927	906	627	613	-2.2%
自動車部品	276	264	297	192	196	+2.1%	自動車部品	497	599	629	622	482	-22.5%
原木	0	36	64	0	191	-	豆類	768	541	559	323	330	+2.2%
その他	1,156	1,128	837	943	709	-24.8%	その他	4,735	4,629	3,858	3,350	2,438	-27.2%
合 計	16,823	13,634	10,897	7,184	3,675	-48.8%	合 計	8,506	8,245	7,716	6,579	5,622	-14.5%

※四捨五入の関係上、内訳項目を合計したものが、合計と一致しない場合がある。

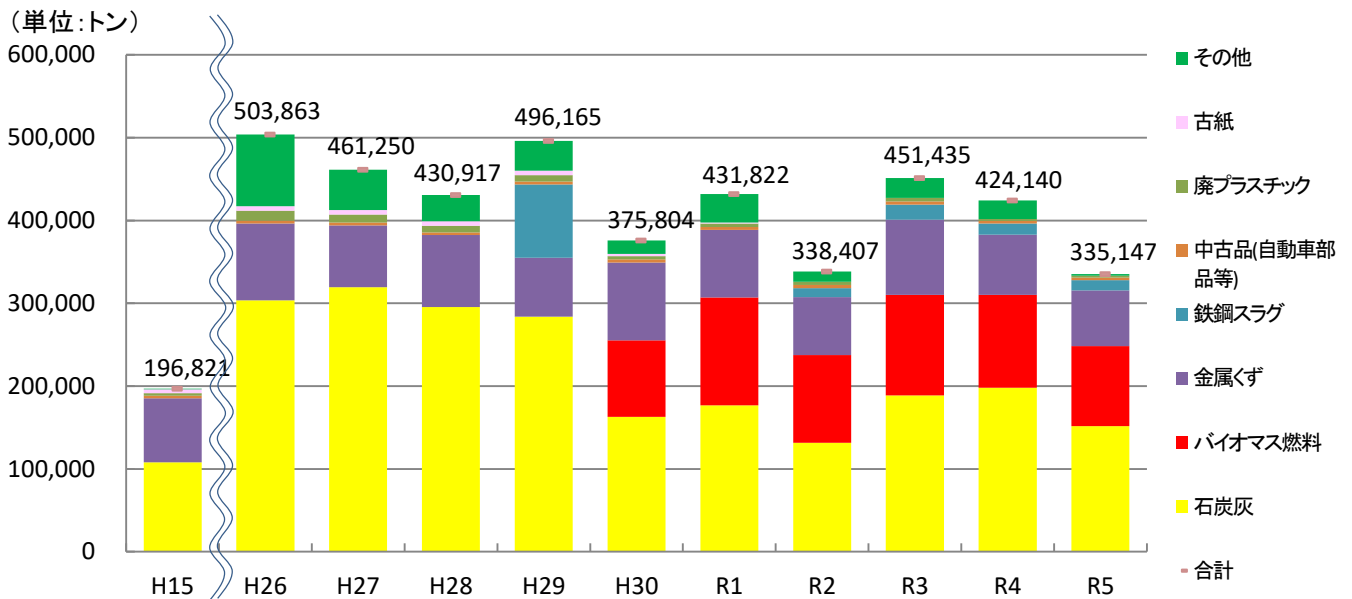
# 令和5年リサイクル貨物量の概要

リサイクル貨物量については、グラフ3のとおり、合計で335,147トン（前年比-21.0%）であった。

リサイクルポートに指定された平成15年の196,821トンと比較すると、約1.7倍となっている。

品目別では、表3のとおり、主要品目全てにおいて前年比で減少した。

**グラフ3 リサイクル貨物量の推移**



**表3 主要品目別のリサイクル貨物量の推移**

(単位:トン)

主要品目	H15	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	前年比
石炭灰	107,963	303,490	319,513	295,305	283,834	163,094	176,811	131,581	188,800	198,037	151,774	-23.4%
バイオマス燃料	0	0	0	0	0	92,335	130,454	105,837	121,450	112,194	96,512	-14.0%
金属くず	77,430	92,709	74,657	87,188	71,360	93,968	81,283	69,873	90,884	72,626	67,417	-7.2%
鉄鋼スラグ	0	0	0	0	88,375	0	0	11,000	18,060	13,360	12,130	-9.2%
中古品(自動車部品等)	2,948	3,636	3,420	3,142	3,601	3,766	3,626	3,940	4,030	3,160	3,040	-3.8%
廃プラスチック	3,260	11,876	9,658	8,180	7,500	3,720	4,320	3,840	4,100	2,540	2,380	-6.3%
古紙	4,560	5,340	5,360	5,200	5,580	2,860	1,220	0	0	0	0	-
その他※	660	86,812	48,642	31,902	35,915	16,061	34,108	12,336	24,111	22,223	1,894	-91.5%
合計	196,821	503,863	461,250	430,917	496,165	375,804	431,822	338,407	451,435	424,140	335,147	-21.0%

※その他：廃土砂など